

令和3年度社会福祉法人田村市社会福祉協議会事業報告書

1. 会議等の運営状況

(1) 理事会

【第1回】

開催日 令和3年6月8日（火）
会 場 田村市大越公民館
議 案 社会福祉法人田村市社会福祉協議会次期役員候補者（案）の決定について
他7議案

【第2回】

開催日 令和3年6月23日（水）
会 場 田村市船引保健センター
議 案 社会福祉法人田村市社会福祉協議会会長及び副会長の選任について
他1議案

【第3回】（書面審議）

開催日 令和3年9月15日（木）
議 案 社会福祉法人田村市社会福祉協議会苦情第三者委員の選任について

【第4回】

開催日 令和3年12月14日（火）
会 場 田村市大越公民館
議 案 令和3年度社会福祉法人田村市社会福祉協議会第2次一般会計収入支出補正予算（案）について
他1議案

【第5回】（書面審議）

開催日 令和4年3月18日（金）
議 案 社会福祉法人田村市社会福祉協議会給与規程の一部改正について
他11議案

(2) 評議員会

【第1回】

開催日 令和3年6月23日（水）
会 場 田村市船引保健センター
議 案 社会福祉法人田村市社会福祉協議会理事の選任について
他6議案

【第2回】

開催日 令和3年12月22日（水）
会 場 田村市常葉公民館
議 案 令和3年度社会福祉法人田村市社会福祉協議会第2次一般会計収入支出補正予算（案）について

【第3回】（書面審議）

開催日 令和3年3月25日（金）

議 案 社会福祉法人田村市社会福祉協議会給与規程の一部改正について
他10議案

(3) 監事会

開催日 令和3年5月26日(水)
会 場 田村市社会福祉協議会
内 容 令和2年度社会福祉法人田村市社会福祉協議会事業報告及び収入支出決算
監査について

- (4) 会長・副会長会議 10回
(5) 支所運営委員会 1回
(6) 課長会議 22回
(7) 本所・支所職員会議 6回

2. 財政基盤の確立

(1) 会費 10,573,100円 (令和2年度 10,664,200円)

支所名	一般会費	特別会費	団体会費	合 計
滝 根	1,141口 1,141,000円	20口 40,000円	17団体 85,000円	1,266,000円
大 越	1,013口 1,013,000円	35口 70,000円	17団体 100,000円	1,183,000円
都 路	673口 673,000円	11口 22,000円	15団体 155,000円	850,000円
常 葉	1,455口 1,455,000円	14口 28,000円	28団体 180,000円	1,663,000円
船 引	4,993口 4,993,100円	89口 178,000円	57団体 395,000円	5,566,100円
市外	0口 0円	0口 0円	8団体 45,000円	45,000
合 計	9,275口 9,275,100円	169口 338,000円	142団体 960,000円	10,573,100円

(2) 寄付金 2,306,885円 (令和2年度 2,011,697円)

支所名	寄付金件数 (件)	寄付金額(円)	備 考
滝 根	45	1,143,574	篤志・遺志金 39件 1,133,714円 物品 6件 9,860円
大 越	15	277,460	篤志・遺志金 9件 270,000円 物品 6件 7,460円
都 路	5	306,480	篤志 4件 300,000円 物品 1件 6,480円

常 葉	19	94,147	篤志・遺志金 物品	14件 4件	90,867円 3,280円
船 引	22	429,476	篤志 物品	11件 10件	379,706円 49,770円
市 外	7	55,748	篤志 物品	3件 4件	46,718円 9,030円
合 計	113	2,306,885	篤志・遺志金 物品	80件 31件	2,221,005円 85,880円

3. 広報活動（共同募金助成事業）

広報誌「社協だより」の発行（全戸配布 11,000部）

発 行 日	主な議事の内容
令和 3年 5月 1日	① 会員会費募集、赤十字運動月間 ② 赤い羽根・歳末たすけあい募金報告 他
令和 3年 8月 1日	① 令和2年度事業・決算報告 ② 令和3年度年度事業・予算計画 他
令和 3年10月 1日	① 赤い羽根共同募金 ② ボランティアセンター通信 他
令和 4年 1月 1日	① 新年のあいさつ ② 会費報告 他

4. 低所得者の自立支援

(1) 生活援助資金の貸付事業

貸付状況

支所名	貸付件数(件)	貸付額(円)	償還残額(円)
滝 根	6	250,000	210,000
大 越	0	0	0
都 路	0	0	0
常 葉	3	490,000	243,000
船 引	6	220,000	217,000
合 計	14	960,000	670,000

※令和3年度新規貸付 3件 30,000円

(2) 生活福祉資金貸付事業（福島県社会福祉協議会事務受託事業）

貸付状況

資金種類	貸付件数	貸付額(円)	償還残額(円)
総合支援資金	8	4,688,049	4,113,131
福 祉 資 金	0	0	0
療養・介護資金	1	600,000	150,000

緊急小口資金	20	1,857,250	1,116,190
教育支援資金	11	25,408,000	6,705,646
(コト特例) 緊急小口資金	137	25,797,000	25,797,000
(コト特例) 総合支援資金	184	119,030,000	119,030,000
合計	361	177,380,299	156,911,967

(3) 令和3年度新規貸付

資金種類	貸付件数(件)	貸付金額(円)
福祉資金	0	0
教育支援資金	0	0
緊急小口資金	3	280,000
総合支援資金	0	0
(コト特例)緊急小口資金	64	12,550,000
(コト特例)総合支援資金	104	57,860,000
合計	171	70,690,000

(4) 生活困窮者自立相談支援事業（田村市生活サポートセンター）

・自立相談支援事業（田村市受託事業）

	年間合計（件数）
支援延件数	1,184
新規相談件数	90
プラン作成件数	59
一般就労者数	4

・家計改善支援事業（令和3年度より田村市受託事業）

	年間合計（件数）
支援延件数	20
新規相談件数	1
プラン作成件数	1

・就労準備支援事業（令和3年度より田村市受託事業）

	年間合計（件数）
支援延件数	0
新規相談件数	0
プラン作成件数	0

支援調整会議 4回（プラン確認・終結）

個別ケース会議 5回

従事者養成研修（相談支援員研修、ブロック別研修1回）

家計相談先進地視察（須賀川市・郡山市社協）

その他の研修会議

- (5) ひきこもりサポート事業（令和3年度より田村市受託事業）
 相談延べ件数 83件
 居場所ふらっと開設 12回（令和3年10月～）
 事業説明6回（各民生・児童委員協議会、介護支援専門員等）
 合同研修会
 実態調査アンケート1回（各民生・児童委員を対象）
- (6) フードバンクの提供 61件
 フードバンク用食品・日用品寄付団体 8件
- (7) 生活困窮者生活用品貸与事業
 相談件数 1件
 貸与件数 1件（携帯電話）
- (8) 行旅人への貸付事業 1件

5. 地域福祉活動事業の推進

- (1) あんしんサポート事業（日常生活自立支援事業）福島県社会福祉協議会受託事業

①利用者数

支所名	利用者数（人）	本年度解約者数（人）
滝根	1	0
大越	0	0
都路	3	0
常葉	0	0
船引	12	1
市外	2	0
合計	18	1

②利用内訳

	年間合計（件数）
新規相談件数	14
訪問支援件数	385
相談延件数	1,291

- ③ 利用料助成利用者 13名
- (2) 百歳祝い金事業 25件 500,000円
- (3) 災害等見舞金事業 14件 340,000円
- (4) 傾聴ボランティア助成 31,000円（共同募金助成事業）

(5) 介護用車椅子の貸出事業

支所名	車 椅 子
滝 根	0
大 越	5
都 路	7
常 葉	3
船 引	12
合 計	27

(6) 福祉車両の貸出事業 (車椅子同乗自動車)

車両名	貸出実人員 (人)	貸出延べ件数 (件)
赤い羽根号 (大越)	10	24
赤い羽根号 (常葉)	5	9
合 計	15	33

(7) 乗用草刈り機の貸出事業 10回

(8) ひとり暮らし高齢者「ふれあい訪問」(共同募金助成事業)

各地区担当民生委員に協力をいただき、市内の70歳以上のひとり暮らし高齢者767世帯に熱中症の予防チラシ・慰問品を持参し安否確認を実施。

(9) 地域支え合い活動助成金事業 (共同募金助成事業)

助成団体 3件
助成額 140,000円

(10) ふれあいいいきサロン事業への助成事業 (共同募金助成事業)

支所名	助成件数(件)	助成金額(円)
滝 根	0	0
大 越	0	0
都 路	2	19,000
常 葉	0	0
船 引	2	19,000
合 計	4	38,000

(11) 福祉団体等の運営支援

- 1 田村市老人クラブ連合会及び各町連合会
- 2 田村市身体障がい者福祉会及び各町福祉会
- 3 田村市赤十字奉仕団連絡協議会及び各町赤十字奉仕団
- 4 日本赤十字社田村市地区有功会

(12) 福祉団体等への助成事業

支所名	助成件数(件)	助成金額(円)
滝根	2	33,070
大越	3	67,060
都路	3	42,830
常葉	3	47,570
船引	8	137,010
合計	19	327,540

6. 法律相談所事業

(1) 開設月・相談者数

開設月	相談者(件)
6月	5
9月	1
12月	3
3月	3
合計	12

7. 共同募金運動の推進

(1) 赤い羽根共同募金

目標額 5,500,000円
実績額 5,875,306円
達成率 106.8%

(2) 歳末たすけあい募金

目標額 2,000,000円
実績額 2,399,469円
達成率 120.0%

(3) 配分事業

ひとり暮らし高齢者歳末友愛訪問事業 924,960円(780世帯)
老人クラブ歳末友愛訪問事業助成金 183,400円(35単位老人クラブ)

8. 日本赤十字社事業への協力

(1) 日本赤十字社活動資金募集の実施

目標額 5,562,000円
実績額 5,197,000円
達成率 93.4%

(2) 赤十字講習会

(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)

(3) 災害見舞事業

・火災

災害救援物資贈呈・・・・・・・・・・・・・・・・ 3世帯 3セット

災害見舞金・・・・・・・・・・・・・・・・ 3世帯 25,000円

・令和3年福島県沖地震

災害見舞金 17世帯 80,000円

(4) 有功会の運営支援

9. ボランティアセンター事業活動の推進

(1) ボランティア養成事業

①学校支援

常葉小学校：36名、2回（疑似体験・車いす体験、障がい者スポーツ体験）

滝根中学校：36名、1回（疑似体験・車いす体験）

常葉中学校：41名、1回（疑似体験・車いす体験）

②福祉ジュニアボランティアスクールわくわく隊

(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)

③サマーショートボランティアスクール

(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)

④Tabora Youth Project

(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)

(2) 相談業務

相談件数 389件

相談内容 小学校の総合学習、施設の訪問活動支援、ボランティア団体支援
ボランティア活動、サロン活動支援、情報提供等

斡旋件数 382件

(3) たむらボランティア台帳整備

台帳登録者数 28団体（749名） 個人 25名

(4) ボランティア活動支援

運営支援 施設慰問団体、傾聴ボランティア団体、有償ボランティア団体

支援内容 書類の作成、訪問計画作成支援、活動先紹介、活動先との仲介
ボランティア保険の連絡、助成金等の紹介等

活動助成 27,800円（傾聴ボランティア 年2回・延14名）

- (5) ボランティアニーズの整理、情報発信
市内児童・障害・高齢者施設 32カ所分のニーズを把握
ボランティアへの紹介、ホームページの公開等
- (6) ボランティア保険の加入、説明
加入手続き対応 ボランティア活動保険 加入者19件 368名
ボランティア行事用保険 加入者 3件 118名
福祉サービス総合補償 加入者 5件 45名
ボランティア団体や会議・研修等でボランティア保険の説明を実施
- (7) ボランティアに関する住民への説明
生活支援体制整備事業 地域の支え合い活動応援講座（全3回）
運動サロン継続支援ボランティア講座（全11回、96名）
- (8) 広報活動
① ボランティア情報誌の発行 4回
① 発行部数 44,000部
② 配布先 市内全戸、行政機関、市内小中高等学校、市内福祉施設 等
- (9) 帰還者・避難者への支援
①帰還者への支援
要支援者の相談受付、各団体との連携
②復興公営住宅・住民への支援
支援機関との連携、支援団体の紹介
地元地域・支援機関と連携した交流の場づくり

10. 居宅介護支援事業 資料1

【介護保険事業、要支援者サービス計画作成受託事業、要介護認定調査受託事業】

介護保険事業として、適切な運営・管理を行い、利用者に対して適切なサービスを提供できるよう努めました。

- (1) 利用者が可能な限り居宅において、その有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう努めました。
- (2) 利用者の心身の状況、その置かれている環境等に応じて、利用者の選択に基づき適切に保健医療サービス及び福祉サービスを総合的かつ効果的に提供されるよう努めました。
- (3) 利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立ち、利用者に提供されるサービスが不当に偏ることがないよう公正・中立に努めました。
- (4) 田村市地域包括支援センターより受託した要支援者のサービス計画作成を行いました。
- (5) 田村市等より受託した介護保険に係る要介護認定調査を行いました。
- (6) 職員の資質向上を図るため各種研修会への参加を推奨しました。

11. 訪問介護事業 資料2

【介護保険事業（予防事業含む）、居宅介護事業、】

介護保険事業所・居宅介護事業所として、適切な運営・管理を行い、利用者に対し適

なサービスを提供できるよう努めました。また、令和3年度から訪問介護人材育成担当を配置し、人材育成の強化を図った。

- (1) 要介護者が可能な限り居宅において、その有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう入浴・排泄・食事の介護、その他生活全般にわたる援助を行いました。
- (2) 要支援者が可能な限り居宅において、要支援状態の維持もしくは改善を図り要介護状態になることを予防し、自立した日常生活ができるよう生活援助を行いました。
- (3) 身体障がい者、知的障がい者、障がい児、精神障がい者が可能な限り居宅において、日常生活を営むことができるよう入浴・排泄・食事の介護、その他生活全般にわたる援助を行いました。
- (4) 行政・保健・医療・福祉等関係機関と連携を図り、総合的なサービスが提供できるよう努めました。
- (5) 職員の資質向上を図るため各種研修会へ参加し、また、本会事業所においても独自に研修会を開催しました。
- (6) 定期的にケア会議、専門部会を開催し、職員間の情報の共有化を図りました。

1 2. 障害者相談支援事業 資料3

【相談計画、モニタリング】

相談支援事業所として、適切な運営・管理を行い、利用者に対し適切なサービスを提供できるよう努めました。

- (1) 障がい者が安心して自立した生活を送っていくために日々の暮らしの中で抱えているニーズや課題にきめ細かく対応し、必要に応じて適切な福祉サービス等に結びつけていくための相談支援を提供できるよう努めました。
- (2) 利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立ち、利用者提供されるサービスが不当に偏ることがないよう公正・中立に努めました。

1 3. 通所介護事業 資料4

【介護保険事業（予防事業含む）、障がい者自立支援事業受託】

介護保険事業所として、適切な運営・管理を行い、利用者に対し適切なサービスを提供できるよう努めました。また、機能訓練の推進と令和3年6月からサービス提供時間を6時間～7時間から7時間～8時間に変更し利用者へのサービスの向上を図りました。

- (1) 要介護者が可能な限り居宅において、その有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう入浴・排泄・食事の介護、その他全般にわたる援助及び機能訓練を行いました。
- (2) 要支援者が可能な限り居宅において、要支援状態の維持もしくは改善を図り要介護状態になることを予防し、自立した日常生活ができるよう入浴・排泄・食事の介護、その他の生活全般にわたる援助及び機能訓練を行いました。
- (3) 田村市より障がい者自立支援事業を受託し障がい者が自立した日常生活ができるよう入浴・排泄・食事の介護、その他生活全般にわたる援助及び機能訓練を行いました。
- (4) 行政・保健・医療・福祉等関係機関と連携を図り、総合的なサービスが提供できるよう努めました。

(5) 職員の資質向上を図るため各種研修会へ参加し、また、本会事業所においても独自に研修会を開催しました。

(6) 定期的にケア会議、専門部会を開催し、職員間の情報の共有化を図りました。

1 4. 田村市地域包括支援センター事業 資料5

地域包括支援センターとして業務の円滑な遂行を図りました。

(1) 総合相談業務

- ①初期段階相談の対応
- ②継続的・専門的な相談援助
- ③地域ネットワークの構築

(2) 権利擁護業務

- ①成年後見制度、日常生活自立支援事業の円滑な活用
- ②虐待への対応、困難事例への対応・ケア会議の開催支援
- ③消費者被害防止と対応
- ④広報活動、地域ネットワークの構築

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

- ①地域の介護支援専門員を対象とした研修会、意見交換会の定期的な開催
- ②日常的な個別指導・相談対応
- ③支援困難事例への指導・助言
- ④各関係機関連携・他職種に対する支援
- ⑤グループホーム運営推進会議への参加（委嘱による）

(4) 介護予防ケアマネジメント業務

- ①要支援Ⅰ・Ⅱ、事業対象者の利用者の介護予防サービス計画作成
- ②新規の方（包括担当）
- ③継続の方（各居宅介護支援事業所に委託）
- ④特定高齢者の介護予防サービス計画作成

※民生児童委員協議会やその他の団体への積極的な参加による広報活動。地域ネットワークの構築に努めました。

1 5. 田村市常葉老人福祉センター運営事業 資料6

【田村市社会福祉施設指定管理事業】

老人福祉法による老人福祉センターとして、適切な運営・管理を行い、利用者に対し適切なサービスを提供できるよう努めました。

地域の高齢者に各種の相談に応ずるとともに、健康の増進・教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与し、高齢者が健康で明るい生活が営まれるよう努めました。

1 6. 田村市授産場事業 資料7

【授産事業及び就労継続支援B型事業】

生活保護法に基づく授産事業及び障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援して参りました。

指導員は、適切な技術をもって利用者に対し、その有する能力を活用することにより、地域生活を営むことができるよう、利用者の特性に応じ訓練を行いました。

地域協働事業により、利用者に就労の場を提供し一般就労に向けての事業に取り組んで参りました。

- | | | |
|--------|-----------------|-----------------|
| ①農作業関係 | ㊦ピーマンのヘタ切 | ㊧さつまいもの収穫 |
| | ㊨コメの積み下ろし及び運搬助手 | |
| ②一般企業 | ㊩精密機器等組立 | ㊪菌床しいたけの移動等 |
| | ㊫店舗改修補助 | ㊬部材及び製品の配送並びに組立 |
| ③場内内職 | ㊭障子の張替作業 | ㊮ボールペンの組立 |

17. 苦情解決事業

(1) 第三者委員会

5名の委員を委嘱し、相談体制の強化に努めました。

(2) 各研修会への参加

各種研修会に参加し、適正なサービスの提供に努めました。

(3) 広報活動

社協広報誌等に掲載し、事業内容の周知に努めました。

(4) 苦情受付件数 7件